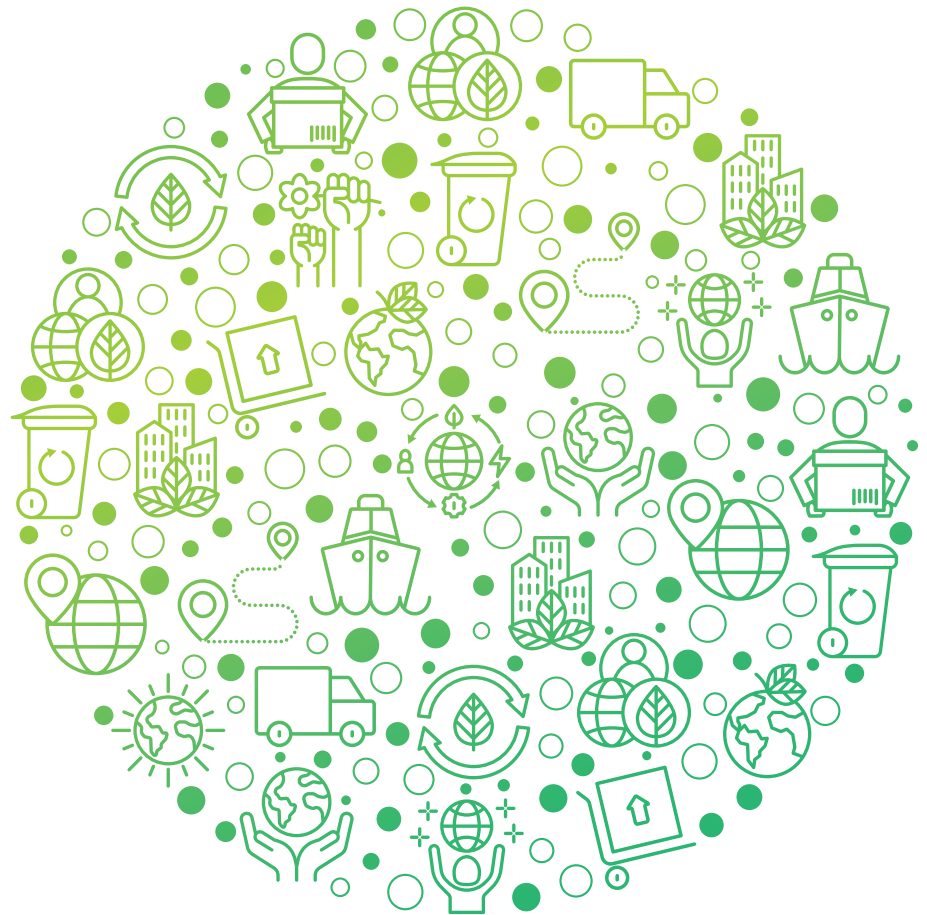


環境・社会活動のご報告

2022

2021年4月1日～2022年3月31日



経営理念

01 物的流通を通して社会に貢献すること

02 良識と強い信念を持つ社会人を育成すること

03 会社の健全な発展と社員の幸福の増進を期すること

感謝の心と 奉仕の精神

私どもが、日々の生活を過ごせることは、社会の大勢の人々のお陰であります。われわれは、ともしれば己の力だけで日常生活ができると勘違いしがちです。

われわれは、この諸恩に感謝しながら生活することが大切です。また、この恩恵の万分の一でも自分の手で社会にお返しすることが当然です。私どもにできる報恩の一番近道は、自分の仕事である物的流通を合理化し、円滑な作業で地域の人々に奉仕することです。

人材の育成と 厳しさ

「企業は人なり」人によって会社の明暗が決まります。世の中は、厳しい競争の場所です。これに耐え抜くには、己に厳しいことが第一です。

役に立つ社会人に育てるためには、深い愛情と厳しい修練をもって臨みます。こうして鍛えられ、育って行けば、自然と会社は発展します。

会社の規模と 社員の幸福

奉仕の精神をもって限らない努力をすれば必ず社会の信頼が生まれます。その積み重ねは会社の発展につながり、皆さんには希望に輝く幸せが待っています。

社是

お客様の成長と繁栄を通して
私達も発展します。

清

皆さんは、新聞とか世間話で見聞していることですが、最初はほんの出来心でしたことが、つい取り返しのつかないことになり、せつかくの人生を自らの破滅に陥れる人が多いものです。われわれは常に清く正しく、そして正々堂々と胸を張って仕事に従事し、また私生活を営みましょう。

和

家庭は家族によって構成され、会社は大勢の人々によって運営されています。また得意先、仕入れ先、金融機関その他社会のいろいろな人々との接触によって成り立っております。

人間関係を良い状態に保つ道は、相手の心と立場を考えて行動することです。自分本位の言動は、やがて仲間より見放され社会から孤立します。

実行力

他人からアドバイスを受けて、見たり聞いたりしたこと、良いと思ったことは素直に受け取り、実行に移しましょう。

実行は、いまずぐ始めることです。

明日からと思うな、即実行です。そして辛抱強く、最後までやり抜きましょう。



満足のいく暮らしを実現するためには、持続可能な流通の実現が必要となります。
そのために当社は事業活動において環境負荷の低減を図り、自然環境に配慮した活動を展開するだけでなく、社会全体で取り組んでいく必要があると考え、サステナブルな暮らしを広める活動も行っています。

消費電力の削減

当社物流センターでは2015年からLED照明や人感センサー等の導入を進め消費電力の抑制を推進しています。

物流センターの規模によりますが、1センターの電気料金で年間約2.5百万円削減しています。

太陽光発電

当社では、直営物流センター3カ所(宮城・福岡・姫路)の広大な屋根と敷地を有効活用した太陽光発電を行っています。将来的には、蓄電技術の進歩を待って、物流センターの電源としての活用も視野に入れています。

■ 2021年度(1月~12月)売電実績は3,019,723kWh

宮城	福岡	姫路
1,124,473kWh	1,579,424kWh	315,832kWh

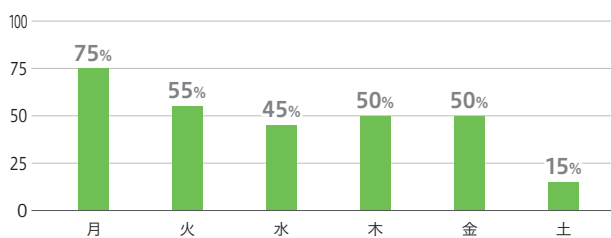


福岡物流センター

トラックの帰り便活用による配送車両台数削減及び積載率アップ

配送先から帰社する際の空きスペースを活用することで、配送効率を上げCO₂の排出量を削減しています。

■ 帰り便の曜日別活用率(%)



社用車のハイブリッド車等の低公害車への切り替え

トラックを除くグループ社用車37台のうち17台をハイブリッド車へ切り替えており、低公害車比率は46%。

環境配慮型商品の販売促進 ～サステナブルな暮らしの提案～

日用品を通して、一人でも多くの方にサステナブルな暮らしを提案し、地球と一緒に守る「個人」を増やす取り組みを行っています。



100年以上に及ぶ歴史を築いてきた企業として、当社をここまで育てていただいた地域社会や環境に感謝するとともに、次の新しい時代に貢献する社会活動を行っています。

事業者向けサイト『NETde卸』開設

『NETde卸』は、必要な商品を、必要な時に、必要なだけ仕入れることが可能な事業者向けの卸売サイトです。

過疎化や少子高齢化等の要因で、従来の卸売の手法(マンパワーによる営業活動、定期配送等)での取引を維持することが困難な事業者様に対してもネットを通じた流通を継続できる仕組みを運営することにより、取引を持続可能なものとしています。



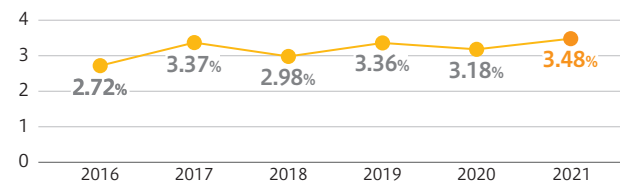
預かり在庫とクロスドックしたECビジネスの拡大

当社在庫と、異業種からの仕入れ在庫やお客様の預かり在庫をクロスドッキングすることにより(全体の約10%)、従来であれば別々に配送されていた荷物を1つにまとめて出荷することで環境負荷の低減だけでなく、宅配クライシスの軽減を行っています。

障がい者雇用

地元の特別支援学校等と協力し、障がい者等が希望や能力、適性を十分に活かし、障がいの特性等に応じて活躍することができる場を提供しています。

■ 障がい者雇用率の推移(%)



再雇用制度

本人が希望すれば定年退職後も65歳まで働ける再雇用制度を導入しています。

57歳になったタイミングで、定年後の働き方についてヒアリングを実施しそれぞれのキャリアを活かした業務に就けるようにしています。

働き方改革の推進

リモートワーク・時差出勤

アフターコロナにおいても、より生産性の高い働き方に向けて、時間と場所に焦点を当てたりモートワークや時差出勤を継続しています。

有給休暇取得推進の成果(2021年度)

※短時間労働者除く815名が対象

有給休暇平均取得日数	有給休暇平均取得率
13.2日 (全国平均10.1日)	80.06% (全国平均56.6%)

取得率:取得日数計/付与日数計×100(%)
厚生労働省:年次有給休暇の現状について

社員の研修・キャリアアップ制度について

良識と強い信念を持つ人材こそが会社成長の要と位置づけ、従業員一人一人が持つ能力・個性を十分発揮できるよう、各階層に応じた研修を実施しています。

内定者・新入社員研修	社会人として必要なマナー、業界知識、PCスキルなどの研修を早くから行っています。部署配属後はOJTを基本とし、業務習得のPDCAサイクルによりさらなる成長を促しています。
2年目フォローアップ研修	行動面の目標を設定し、行動、振り返りを繰り返すことで自主性をもった社会人を育成しています。
中堅社員研修	ロジカルシンキングを学び、新たなビジネスモデル構築の提案ができる人材を育成しています。
管理職研修	チームマネジメント、労務管理をはじめとした管理職に求められるスキルや考えの研修を行っています。
部門別スキルアップ研修	専門性を高めるために、メーカー様や協会の会社様による研修を行っています。



スポーツ支援

地元姫路市に拠点を置く、女子サッカーなでしこリーグ1部所属「ASハリマアルビオン」のチームスポンサーとして地域の活性化を支援しています。

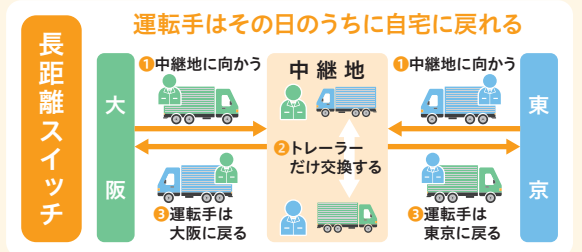


Topics

物流の2024年問題とは

働き方改革関連法の改正により、今まで猶予期間中だった運送・物流業界でも2024年4月1日から時間外労働時間の上限が規制されることをいい、トラックドライバー一人当たりの労働時間が減少するため、2024年以降で人材不足の加速や輸送コストの増加などが懸念されています。

当社では長距離スイッチ輸送や共同配送など、物流の効率化を推進し、業界の維持・発展を目指します。



Topics

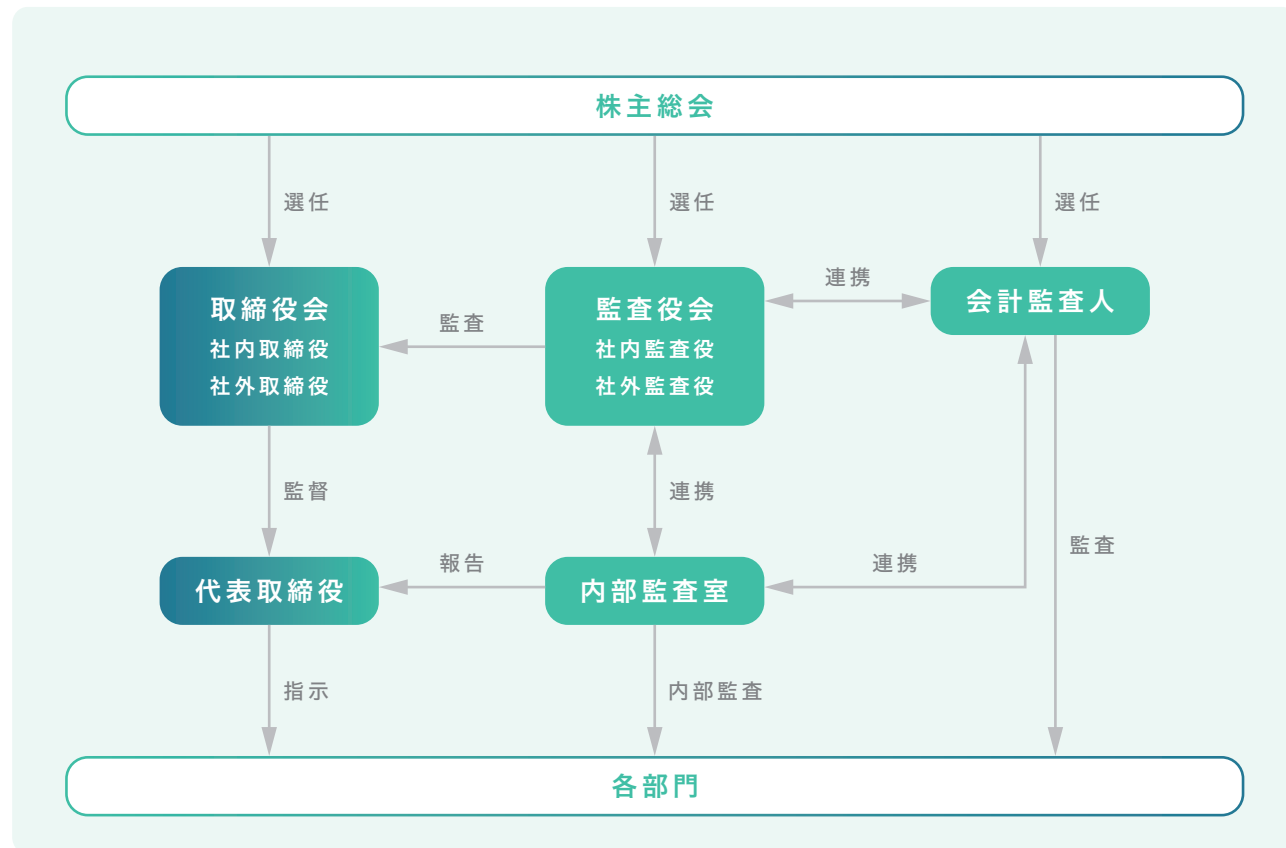
事業活動で発生した機密文書を自社便で協力会社へ搬送し、箱詰めのまま溶かしてリサイクルすることで情報管理を徹底しつつ、環境への配慮も行っています。この活動を地域企業へ推進することで、地方創生SDGsにも貢献しています。



コーポレートガバナンスの充実を重要な経営課題と位置づけ、強化・充実に努めています。また、企業の社会的責任を果たし、事業活動の継続と社会の規範となる企業への成長を続けるため、リスクマネジメント推進体制の強化に取り組んでいます。

コーポレートガバナンス体制

当社は、監査役会設置会社制度を採用し、監査役会は監査役3名（うち社外監査役2名）で構成されています。社外監査役は豊富な業務経験と幅広い見識をもって客観的かつ中立的な立場から取締役会での質疑、取締役会への助言および意見交換を行うとともに、内部監査室および会計監査人と連携し、監査機能が十分に発揮されるよう努めています。



内部通報窓口の設置

従業員からのコンプライアンス上の相談・通報を受け付ける専用窓口として社内および社外窓口（弁護士事務所）の2カ所設置しており、不正行為等の早期発見と是正を図り、コンプライアンス経営を実践しています。

物流のBCP対策

物流のBCP対策とは、災害やシステム障害・感染症といった予測不能な事態が起こった時に、物流を中断せずに稼働できる体制を構築することです。

①止めない物流網の構築

災害時および電力不足による停電への対応として一部センター（高槻、加西、姫路）は自家発電を導入し、停電時においても商品をお届けできる体制を整備しています。

必要な場所へ商品を提供するため、物流ネットワークの各拠点が補完しあう体制を構築し、災害時は代替拠点对応を行い最適な物流を確保しています。

②基幹システムの保守

地震等の自然災害から基幹システムを守るBCPの一環としてデータセンターのハウジングサービスを利用しております。メインフレームは2台中2台を、サーバー関係は80%程度を設置。拠点間ネットワーク、外部ネットワークの中心としての役割も担っています。

■データセンターの特徴

1	生体認証など強固なセキュリティを保持
2	関西電力の地域冷暖房システムを利用し、信頼性の高い熱供給が可能
3	関西電力変電所に隣接し、停電リスクを低減
4	自家発電機、無停電電源装置を保持し、複数の燃料供給会社と災害時優先供給契約を締結
5	災害（地震、水害）リスクが低い立地条件

Report

Himeji SDGs EXPO 2022

ハリマグループが出展しました

8月19日（金）、20日（土）の2日間、アクリエひめじにて、先端技術や地産地消などSDGs（持続可能な開発目標）をテーマにした展示会「Himeji SDGs EXPO 2022」が開催されました。96の企業や団体が出展し、SDGs関連の商品・サービスの展示や紹介、また、次世代モビリティや空飛ぶクルマなど多様な乗り物も登場し、初日9,000人、2日目14,000人、合計23,000人のお客様が来場されました。



ハリマグループのブース紹介

ハリマグループが持つ様々な卸機能が実はSDGsと関連していることを知っていただくために、商流機能、物流機能、EC機能に分けて展示いたしました。

全社 サステナビリティへの取り組み



太陽光発電

再生可能エネルギーの普及は、地球温暖化対策やエネルギー問題の改善に欠かせない課題です。当社では、直営物流センター3カ所の広大な屋根と余剰敷地を有効活用した太陽光発電を行っています。

働き方改革の推進

リモートワーク・時差出勤による働き方改革や有給休暇取得推進を行っています。

環境に貢献する「機密文書」リサイクル

ハリマ共和物産本社で廃棄される書類を、ブルーム便で西日本衛材様へ持ちこみ、リサイクルにより古紙に変わるという地域密着型SDGs活動です。

地域との連携・貢献活動

AS/ハリマアルピオンの応援、また地域の清掃活動（書写山）など地域との連携を行っています。



商流機能 サステナブルな暮らしを

「今日から始められるサステナブルな暮らし」をテーマに日用品を通して、1人でも多くの人にサステナブルな暮らしを提供し、地球と一緒に守る「個人」を増やす取り組みを行っています。食品ロス、省エネやゴミの削減、脱プラスチックを意識したうえでの消費を心がけていただいたり、プラスチックから紙にすること（eco容器）で、海洋ゴミの削減やごみ処理の負担緩和に繋がります。環境保護に大きく貢献できます。

EC機能 サステナブルな暮らしを

「卸流通の新しいカタチ」をコンセプトにした事業者様向け日用品仕入サイト（NETde卸）です。姫路から全国へ新しいカタチでの卸流通機能を提供していきます。



物流機能 物流・運送とSDGs

『製配販』みんなで取り組む輸送環境改善をコンセプトに共同配送の推進など進め、効率的な物流網を構築し、環境にやさしい輸送体制を目指します。



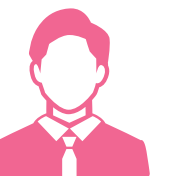
Comment

～Himeji SDGs EXPO 2022へ参加して感じたこと～

SDGsを様々な視点から学べるいい機会になりました。今回、姫路の多くの企業が出展しましたが、各社SDGsをどう消費者へアピールしていくべきか、苦慮していたように感じました。その点、我々の流通業界は、消費者との接点は少ないものの、メーカー・小売・協会の様な様々な業界との結びつきにより、SCMを通じてSDGsに貢献できることが多いと再認識できました。

またSDGsそのものが2000年はじめの「インターネット」のようにビジネスチ

ャンスになっていることも肌で感じました。会場内で関心が高いと感じた10～20代、いわゆるZ世代は教育課程でSDGsについて学んでおり、さらにSNSの拡散によりこれから加速度的に浸透していくと思われます。SDGsに取り組まないリスクの為に取り組むのではなく、新たなビジネスチャンスだということを持って、あらためて今期のテーマである「サステナビリティ」を進めていく必要があると感じました。



製・配・販を結び、次の
100年へ。



ハリマ共和物産株式会社

<https://www.harimakb.co.jp/>

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄313番地

TEL:079-253-5217